
2022年度 環境経営レポート

(対象期間:2022年4月～2023年3月)



作成日: 2023年4月18日

□ごあいさつ

新緑香る爽やかな季節を迎えました。皆様には平素より格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

近年、世界的な課題として環境問題が取り上げられていますが、比較的自然環境豊かと考えられている私共の地域では、近年、局地的な豪雪や夏場における気温の上昇が著しいと感じております。

当金庫と致しましては、常に環境問題に関心を持ち、日々の活動の中で具体的な改善を図って行くことにより、環境に寄与してまいります。環境改善を通じ、地域社会に貢献することが出来たら幸いです。

新井信用金庫
理事長 丸山利之

新井信用金庫 環境経営方針

I. 基本理念

新井信用金庫は、「中小企業の健全な発展」「豊かな家庭生活の実現」「地域社会繁栄への奉仕」を経営基本理念とし、地域の皆様とともに歩んで参りました。

私共の地域は、越後富士「妙高山」から広がる豊かな自然環境下にあり、春夏秋冬四季折々に季節を感じる事が出来ます。この豊かな環境を保全し、次世代に引き継ぐ為、協同組織による地域金融機関としての社会的責任と公共的使命を自覚し、役職員が一丸となって、環境経営の継続的改善に積極的に取り組みます。

II. 環境保全への行動指針

1. 具体的な取組

- ①電力消費・重油消費の節減による二酸化炭素排出量の削減
- ②水資源使用量の節減
- ③廃棄物排出量の削減
- ④グリーン購入の推進
- ⑤設備の更新

2. 地域社会の環境保全への貢献、啓発活動（⑥環境金融への取組）

金融商品、サービス等の提供を通じて、環境保全に取り組むお客様のお手伝いをし、地域社会の環境改善に貢献すると共に、全職員に環境経営方針を周知し、環境に対する意識の向上を図ります。

3. 環境関連法規等の遵守

環境に関連する法令・条例等及び当金庫が同意するその他の要求事項を遵守します。

制定： 平成20年12月30日

改定： 令和 4年 4月 28日

新井信用金庫
理事長 丸山 利之

□組織の概要

(1)事業所名及び代表者名

新井信用金庫 理事長 丸山利之

(2)所在地

本店 新潟県妙高市栄町2-3

【支店】

田口支店	新潟県妙高市大字関川8-2	南支店	新潟県妙高市学校町3-25
赤倉支店	新潟県妙高市大字赤倉448	関山支店	新潟県妙高市大字関山1673-24
黒姫支店	長野県上水内郡信濃町大字柏原74-1	板倉支店	新潟県上越市板倉区針794
糸魚川支店	新潟県糸魚川市寺町3-9-7	北支店	新潟県妙高市柳井田町2-8-26
脇野田支店	新潟県上越市大和1-7-9	三和支店	新潟県上越市三和区番町1713-2
中郷支店	新潟県上越市中郷区板橋466-1		

【無人ATM】

下町出張所 新潟県妙高市下町11

【他金融機関共同ATM】

新井ショッピングモールコア共同出張所 (新井ショッピングモールコア施設内)

(3)環境管理責任者及び担当者連絡先

責任者:総務部・常勤理事 電話番号:0255-72-3101
 担当者:企画部・係長 電話番号:0255-72-3101

(4)事業内容

金融業

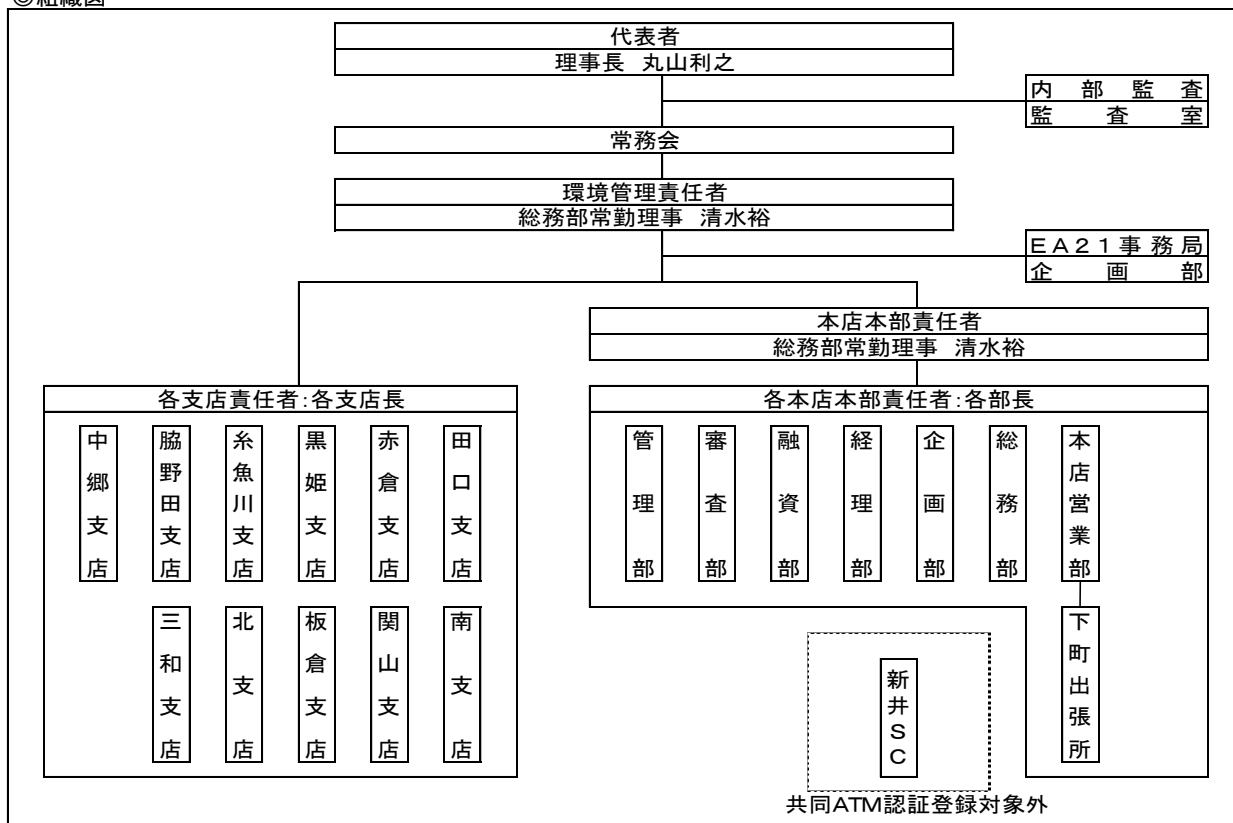
(5)事業規模

預金量 1,153 億円 (令和5年3月末時点)

(6)事業年度

4月から3月まで

◎組織図



□認証・登録の対象組織・活動

- (1)登録組織名 : 全組織
 (ただし、管理外の他金融機関共同ATMは除く)
- (2)活動 : 全活動

□主な環境負荷の実績

	年度 単位	2020年度 (基準)	2022年度
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	139,502	125,588
排水量	m ³ /年	1,771.0	1,156.0
廃棄物排出量	kg/年	11,900.0	9,987.7
グリーン購入	ペーパー紙の古紙使用割合	20.00%	20.00%

(注) 二酸化炭素排出量算定時の排出係数:2009年度実排出係数
 東北電力/0.468kg-CO₂/kWh
 本店は2017年9月より、各支店(板倉支店を除く10支店)は2018年9月より
 出光プレミアムGP/0.026kg-CO₂/kWh(2015年度実排出係数)に変更

□環境経営目標及びその実績

	年度 単位	基準 2020年度 R2年度	中期計画					
			2022年度 R4年度 実績			2023 年度	2024 年度	2025 年度
			目標	実績	判定	目標	目標	目標
電力	kg-CO ₂	18,568	19,812	17,735	○	19,235	19,200	19,150
	基準年比		106.7%	95.5%		103.6%	103.4%	103.1%
灯油	kg-CO ₂	53,901	57,170	42,546	○	53,834	53,500	53,400
	基準年比		106.1%	78.9%		99.9%	99.3%	99.1%
重油	kg-CO ₂	23,577	23,577	23,404	○	23,577	23,550	23,540
	基準年比		100.0%	99.3%		100.0%	99.9%	99.8%
都市ガス	kg-CO ₂	16,232	16,044	9,923	○	8,744	8,700	8,600
	基準年比		98.8%	61.1%		53.9%	53.6%	53.0%
ガソリン	kg-CO ₂	27,223	32,550	31,981	○	48,047	47,500	47,000
	基準年比		119.6%	117.5%		176.5%	174.5%	172.6%
CO ₂ 排出量	kg-CO ₂	139,501	149,153	125,588	○	153,436	152,450	151,690
	基準年比		106.9%	90.0%		110.0%	109.3%	108.7%
排水量	m ³ /年	1,771.0	1,964.0	1,156.0	○	1,673.0	1,600.0	1,550.0
	基準年比		110.9%	65.3%		94.5%	90.3%	87.5%
廃棄物排出量	kg/年	3,142.5	11,900.0	9,987.7	○	15,685.0	15,000.0	14,000.0
	基準年比		378.7%	317.8%		499.1%	477.3%	445.5%
グリーン購入	古紙 割合	20.0%	20.00%	20.00%	○	20.00%	20.00%	20.00%
	基準年比		100%	100%		100%	100%	100%
環境金融商品	件数	55	95	103	○	100	115	120
	基準年比		172.7%	187.3%		181.8%	209.1%	218.2%

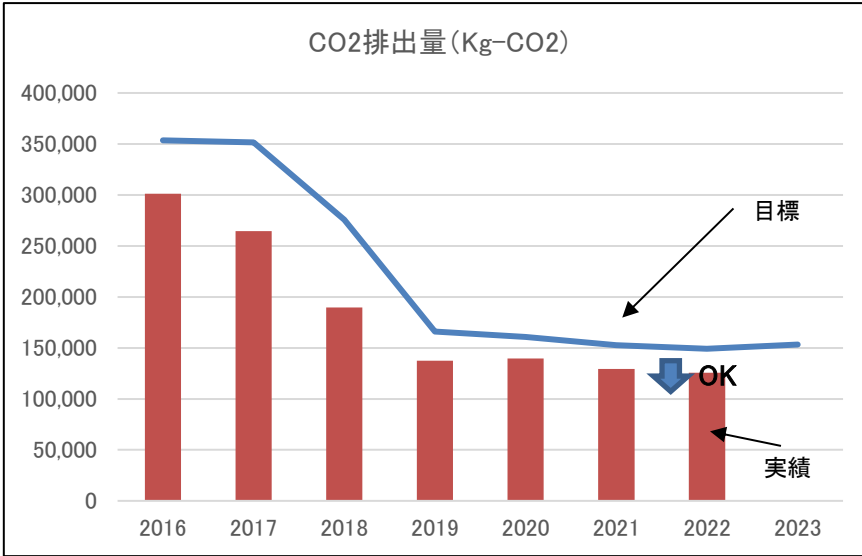
(注1) 環境金融の推進については、後記「取り扱っている環境配慮型金融商品」をご覧ください。
 (注2) 環境金融に関しては、融資商品の全店合計、年度単位のみを目標とします。
 (注3) 化学物質は未使用のため、目標なし。
 (注4) 2020年より単年計画に変更

□環境経営計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

●電力、重油、灯油削減によるCO₂排出量削減

[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度取組内容)
・数値目標	◎	□変更あり <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし
・不要照明の消灯	◎	15時以降は不要箇所を早めに消灯するなど各自の節電意識により、CO ₂ 排出量は削減できました。また、期中で営業車を各店1台追加導入したことによるガソリン使用量への増加対策として、次年度はエコドライブを徹底・効率の良い訪問計画による活動をするなどを心がけて参ります。
・不要機器のスイッチOFF	◎	
・冷房28℃暖房20℃	○	
・退店時間の繰上推進	○	
・不要な給湯の削減	◎	
・車両のエコドライブ	○	



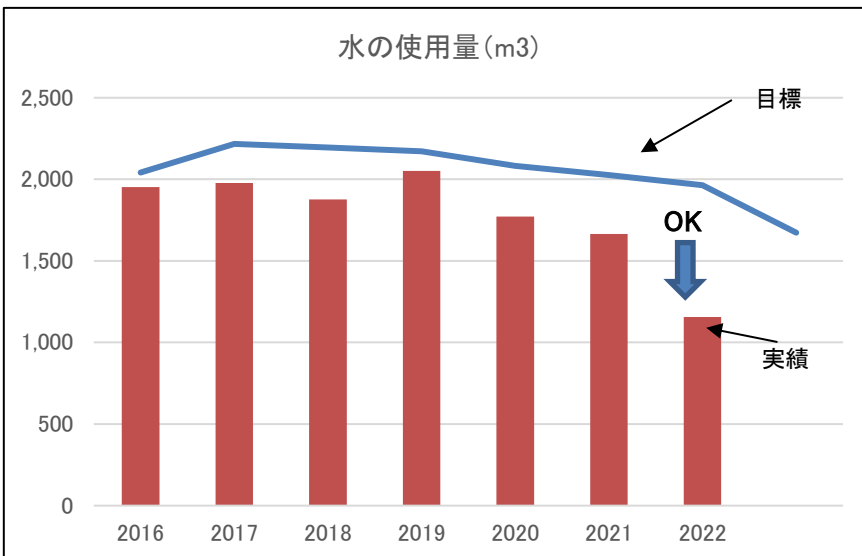
CO₂排出量 (Kg-CO₂)

年度	目標	実績
2016	353,559	301,304
2017	351,483	264,499
2018	275,638	189,686
2019	165,901	137,336
2020	160,698	139,502
2021	152,628	129,396
2022	149,153	125,588
2023	153,436	

●排水量の削減(節水)

[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度取組内容)
・数値目標	◎	□変更あり <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし
・蛇口の閉栓励行	◎	トイレ改修工事を行い、節水効果の高い設備に変わったため、排水量の削減へ繋がりました。引き続き節水の意識に努めます。
・歯磨時の流しっ放し禁止	◎	
・トイレ等機器の管理	◎	



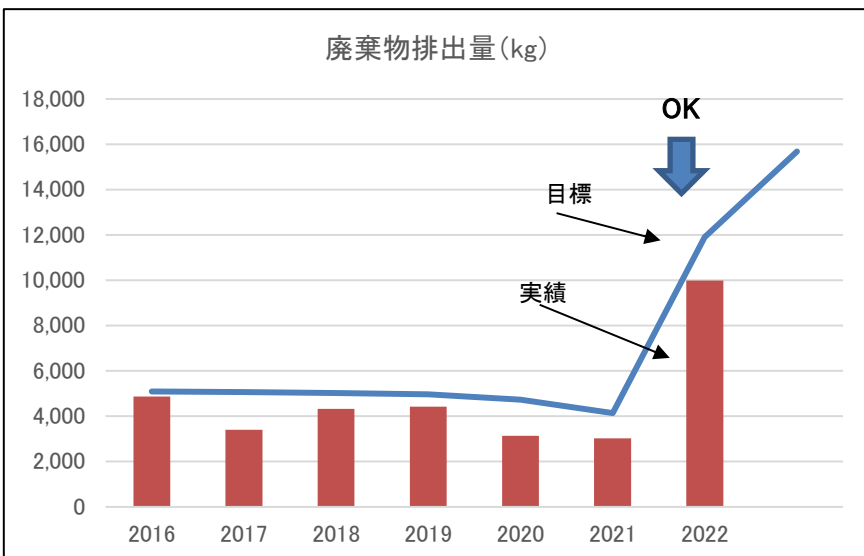
水の使用量 (m³)

年度	目標	実績
2016	2,041	1,952
2017	2,217	1,978
2018	2,195	1,877
2019	2,172	2,052
2020	2,083	1,771
2021	2,026	1,665
2022	1,964	1,156
2023	1,673	

●廃棄物排出量削減

[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度取組内容)
・数値目標	◎	□変更あり <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし
・紙の両面使用推進	○	本店焼却炉の故障により、可燃ゴミとしての数値が増加するため、会議資料のペーパーレス化に取組みました。
・不要なアウトプット削減	○	
・個人のごみの持帰り	◎	



年度	目標	実績
2016	5,099	4,879
2017	5,070	3,405
2018	5,021	4,326
2019	4,968	4,427
2020	4,730	3,143
2021	4,140	3,031
2022	11,900	9,988
2023	15,685	

●グリーン購入・環境金融商品

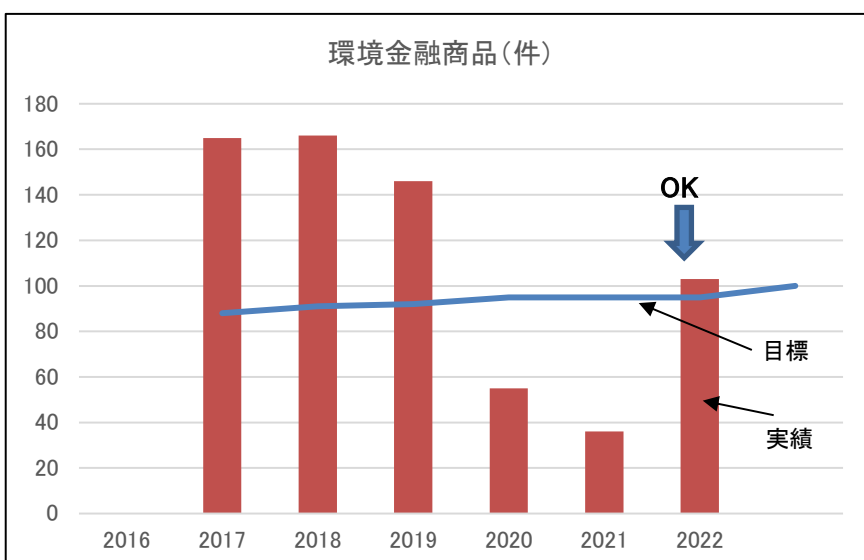
[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度取組内容)
・数値目標	◎	□変更あり <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし
・調達先との交渉	◎	予定通り取組む。

●環境金融商品

[達成状況] ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取組計画	達成状況	評価(結果と次年度取組内容)
・数値目標	△	□変更あり <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし
・お客様へのPR活動	△	エコ商品としての意識を持つことが大切になる。



年度	目標	実績
2016		
2017	88	165
2018	91	166
2019	92	146
2020	95	55
2021	95	36
2022	95	103
2023	100	

□環境関連法規制等の遵守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は以下の通り。

適用される法規制	適用される施設等
消防法	消防用設備等
下水道法・浄化槽法	排水設備
騒音規制法	空調施設
振動規制法	〃
新潟県生活環境の保全等に関する条例	〃
大気汚染防止法	本店温水ヒーター
水質汚濁防止法	下水道利用店舗
廃棄物処理法	燃えがらの処分
家電リサイクル法	使用済み冷蔵庫・エアコン等
フロン排出抑制法	チリングユニット、エアコン
妙高市 地下水利用の届出に関する要領	揚水設備
上越市 生活環境の保全等に関する条例	揚水設備

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連規制等の逸脱はありませんでした。
また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

□取り扱っている環境配慮型金融商品

- ①ハイブリッド車、低燃費車購入資金ローン金利優遇 (取扱期間:2008年7月1日～現在)
ハイブリッド車、低燃費(20km/ℓ以上)車の場合、保証料率の低減
- ②住宅ローン・無担保住宅ローン金利優遇 (取扱期間:2010年6月8日～現在)
太陽光発電設備の設置等の環境配慮型工事を勘案して金利対応
- ③エコ定期積金 (取扱期間:2023年度取扱い予定)
「CO2排出量削減チラシ」によるエコ意識の啓蒙

□代表者による全体の評価と見直し

エコアクション21の2017年版へ移行後、年度計画を単年で作成し、3年目の取組みとなりました。

今年度は全項目で、目標を達成することができました。本店焼却炉については令和4年6月に故障し、自社での焼却を止めたました。地域環境への配慮に貢献できたと考えますが、各書類でデータ化をすすめ、廃棄物排出量の削減を進める事が必要と思われまます。また、各店で営業車を1台追加導入しました。ガソリン使用量の増加が今後予想されますので、使用者のエコドライブの意識・効率的な訪問計画を徹底し、エネルギー物価高への対応も一段と重要になってきます。

今後の活動においては引き続き削減活動の維持継続を目標として取り組みます。金融機関のエコ活動としてはCO2削減の他、営業活動を通じてお客様へのエコ意識の向上を推進してまいります。

環境経営方針：変更なし
環境経営目標：変更なし
環境経営計画：変更なし
実施体制：変更なし
その他の環境経営システム：変更なし

以上